



りよう
ご利用ください



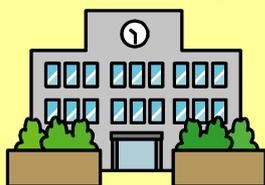
ヘルプカード

「支援が必要な人」と「支援する人」を結ぶカードです。

ヘルプカードは、障がいや病気等で支援を必要とする人が、緊急時や災害時、困ったときに、周囲の配慮や支援をお願いしやすくするためのカードです。

こんなときに役立ちます

ひなんばしょ
避難場所



災害のとき
避難するときや、
避難所でこまった
とき



外出しているとき
ちょっと手助けが
ほしいと思ったとき



緊急のとき
急な病気や発作で
困ったとき



家に帰れなくなったとき
外出して自分がどこに
いるかわからなくなった
とき

このカードは困ったときに、支援をお願いしたり、緊急連絡をしていただくことを目的にしています。

記入する内容は、個人情報ですので、必要な事項のみを記入し、紛失等しないように十分注意しましょう。

このカードを持つときには、急な連絡にも対応できるように、連絡先等を記入した人には、事前にカードを作ったことを連絡しておきましょう。

カードに関する問合せ先

播磨町地域自立支援協議会 079-437-3456

播磨町役場福祉グループ 079-435-2361

障がいのある人や高齢の方が困っているのかなと思ったら・・・

- 困っている人がいたら、勇気をだして声をかけてください。
「どうかしましたか?」「なにかお手伝いすることは、ありませんか?」などと、おだやかな口調で、まず声をかけてください。
- その方がヘルプカードを持っていたら
ヘルプカードには、支援をしていただきたい内容が書かれています。書かれている内容に沿った支援をお願いします。
たとえば・・・カードに書いてある緊急連絡先に連絡し、ご本人をよく知る人に支援をお願いしてください。

支援が必要な人にとって、あなたの配慮やちょっとした手助けが安心につながります。

ヘルプカードには次のようなことが書かれています。

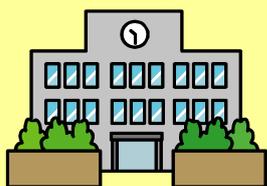


- ・ 支援を必要とする人の名前
- ・ 支援を必要とする理由（障がい名、病名など）
- ・ 支援をしてほしい具体的な内容
（緊急連絡先に連絡してほしい。筆談で情報を教えてほしい。車いすの補助をしてほしい。など）
- ・ その他、自分が苦手なこと、できないこと、アレルギー、服用中の薬など

ヘルプカードは周囲の人にわかるように、首にかけていたり、カバンなどに付けている方もいますが、財布や定期入れなどに入れている方もいますので、ヘルプカードを持っているか本人に確認してください。

こんなときに支援が必要です

避難場所



災害のとき
避難所まで行けなかったり、
避難所で困っているとき



外出しているとき
ちょっと手助けが
必要なとき



緊急のとき
急な病気や発作で
困っているとき



家に帰れなくなったとき
外出して自分がどこに
いるかわからなくなった
とき